

藤森神社と深草の歴史

講演後 境内の遺構等 案内と説明

平成 17 年に千八百年祭を行った藤森神社は地域の氏神として信仰され、深草地域とともに歴史を刻んできました。江戸時代の古地図等にも伏見街道から大津街道への分岐点に位置し必ず書かれています。また、5 月の藤森祭を始め、種々の祭礼や行事が執り行われています。

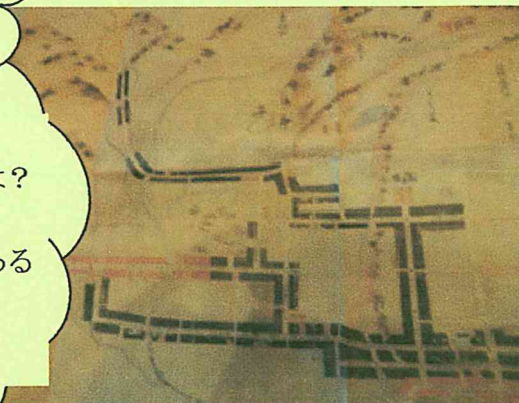
藤森神社の由緒や歴史、更に深草地域の歴史について聞き、その後境内にある貴重な遺構等も見聞して、地域のことを一緒に考えてみませんか！



藤森神社

藤森神社の
由緒は？歴史は？

境内に遺構が色々ある
ね！
この地域の歴史は？



城州伏見町圖

日 時 2015 年 **7 月 25 日(土)** 10:00~12:00 (受付 9 : 30 ~)

場 所 藤森神社参集殿 (伏見区深草鳥居崎町 609) 京阪「墨染」又は JR「藤森」徒歩約 5 分

講 師 藤森 信正 (藤森神社 宮司)

定 員 80 名 (先着順)

費 用 無 料

申込み 不 要

問合せ 深草古絵図プロジェクト事務局 (杉田 ☎ 090-2355-5486)

企画・運営 深草古絵図プロジェクト (第 4 回)
「古絵図・古地図で再発見！過去・現在・未来」事業
(伏見区区民活動支援事業)

